

飯田自然エネルギー大学 第3期受講生募集要項（追加募集）

一般社団法人飯田自然エネルギー大学は、太陽光や小水力、バイオマスなど地域に根ざした自然エネルギー事業に取り組む人や、新電力事業など地域のエネルギー経営に携わる人の育成を目指して、飯田自然エネルギー大学の第3期生を募集します。

(1) 募集期間 2020年9月1日（火）～10月16日（金）※当日必着

(2) 定員 13人

(3) 募集条件

- ① 地域に根ざした自然エネルギー事業で起業する、または新電力事業など地域のエネルギー経営に携わる意欲があること
- ② 原則として、すべてのカリキュラムに出席すること
- ③ 出題される課題レポート等に取り組み、提出すること
- ④ 電子メールでの連絡、インターネットを利用した資料閲覧ができること
- ⑤ オンライン授業に対応するため、カメラ、マイク・スピーカーが搭載されたパソコン等を所有し、動画視聴や大容量データの送受信が可能なインターネット環境（通信容量）を有すること

※居住地、経歴、年齢は不問です

※インターネット環境の目安は、「飯田自然エネルギー大学のご案内」2-(7)新型コロナウイルス対策及びオンライン授業の注意事項を確認してください。

(4) 選考方法 応募用紙と小論文2点を提出。審査委員による選考を行います。

(5) 応募方法 応募用紙と小論文2点を郵送、持参、電子メールで提出する。

① 応募用紙 ※所定の用紙に必要事項を記入して写真を添付

② 小論文・Ⅰ（文字数1500～3000字以内）

再生可能エネルギー固定価格買取制度が今後改革され、FIP(Feed-in-Premium)制度が導入されるとともに、再生可能エネルギーが『競争電源』と『地域活用電源』とに分けられ、それぞれ異なった取り扱いを受けることとなります。これを受け、(1)FIP、競争電源、地域活用電源とはそれぞれ何か、説明を行ったうえで、(2)こうした政策変化が、再生可能エネルギーによる地域再生に与える影響を論じ、また今後の地域戦略についてあなたの考えを展開してください。

※図表は使用可。ただし文字数には含まない

③ 小論文・Ⅱ テーマ「将来への抱負」(800字以内)

修了後の展望等を記述してください。

(6) 選考結果 10月26日(月)以降、すべての応募者に郵送で通知します。

(7) 入学式・第1回授業

入学式および第1回授業は、下記の内容で開催します。

■第1回 2020年11/14(土)-15(日)

11/14(土) AM (1) オリエンテーション(カリキュラム説明、自己紹介)

11/14(土) PM (2) 入学式

(3) 諸富徹(京都大学大学院地球環境学堂/経済学研究科 教授)
講義「再生可能エネルギー総論①」

11/15(日) AM (1) 菅沼利和(おひさま進歩エネルギー(株)代表取締役)

講義①「地域に根差した再生可能エネルギー事業の意義」

海部岳裕(飯田まちづくり電力(株)取締役)

講義②「自然エネルギーで地域を元気に」

■主会場 飯田市旧飯田測候所(長野県飯田市馬場町3-411)

(8) 応募書類の提出先

〒395-0027 長野県飯田市馬場町3-411

一般社団法人飯田自然エネルギー大学事務局 宛て

電話 0265-56-3713/FAX0265-56-3712

メール support@enedai.jp

担当 伊藤、菅沼

※飯田自然エネルギー大学の実施内容、受講料については「飯田自然エネルギー大学のご案内」をご確認ください。